

Innovative Technologies 特別賞決定

コンテンツ技術イノベーション促進事業の一環として、デジタルコンテンツEXPOと連動し、日本の優れたコンテンツ技術を発掘・評価するために、「Innovative Technologies」を新たに実施しました。「Innovative Technologies」には、86件の応募の中から、コンテンツ技術専門家を委員とする評価委員会による厳正な審査を経て、22件の優れたコンテンツ技術を採択いたしました。

(22件の採択技術は下記URLより詳細をご覧ください)

http://www.dcexpo.jp/2012/apply/pdf/dcexpo2012_adoption.pdf

10月25日から開催しているデジタルコンテンツEXPOの中で、22件の採択技術の中から、特にコンテンツ以外の産業分野への波及・応用の可能性が高いものを選定する「特別賞選考会」を行いました。ここでは、各産業界等を代表する20名の選考委員が、デジタルコンテンツEXPO会場に展示されている技術を実際に体感し、「Industry」「Culture」「Human」「Ecology」の4つの観点から選定しました。特別賞を贈呈された技術は以下のとおりです。

Industry

特にデジタルコンテンツ分野以外の産業分野への波及・応用が期待される技術

採 択 者 名 : 透明プリウス

採 択 技 術 名 : 慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科 稲見研究室

講 評

今あるテクノロジーを現実化することが多い中、光学迷彩というアニメからヒントを得て発想しているところが良い。カメラ二つの簡単な仕組みで画像を合成している点が優れている。今回は車に着目することで注目を浴びたが、見えないところを可視化することは応用性が高く、防犯など他分野への応用が期待できる。

Culture

特に文化・芸術分野への波及・応用が期待される技術

採 択 者 名 : DIVE into World Heritage 3D

採 択 技 術 名 : パナソニック株式会社

講 評

3D映像を利用して、実際の映像を正確に再現するという意味で、様々な文化財を資料として残すのにふさわしい。非常に臨場感のある美しい映像であるにもかかわらず、比較的簡単に撮影できる点も優れている。

Human

特にライフサイエンス分野への波及・応用が期待される技術

採 択 者 名：リアルタイム3次元心臓拍動シミュレータ

採 択 技 術 名：国立循環器病研究センター研究所 東京大学大学院 情報理工学系研究科 滋賀医科大学 循環器内科 理化学研究所 基幹研究所

講 評

心臓を見ることは実は難しい。この技術によってそれが見られるようになり、患者にその身体の様子がより伝わるようになる。力学シミュレーターではない新たな計算方式が利用されており、ユーザーインターフェースも優れており、映像も美しい。様々な他の臓器への応用が期待でき、一刻も早い実際の医療現場への活用が望まれる。

Ecology

特に環境分野への波及・応用が期待される技術

採 択 者 名：MM-Space:次世代ビデオ会議のための会話場再構成システム

採 択 技 術 名：NTTコミュニケーション科学基礎研究所

講 評

比較的簡単な仕組みで、電話会議では伝わらない非言語情報を伝えることができるため、細かなニュアンスを伝えることができ、テレビ会議の臨場感が増す。こうした技術が普及することによって世界の距離感を縮めることができ、時間とコストとCo2が削減できるという部分が評価できる。

Innovative Technologies の仕組み

Innovative Technologiesとは、優れたコンテンツ技術を発掘・表彰するため、経済産業省が今年初めて実施する試みです。公募等によって集められた候補の中から22件の技術が採択され、デジタルコンテンツEXPO2012の会期中に一般公開しています。

また、10月25日の「特別賞選考会」において、採択技術の中から特に他産業分野への波及・応用の可能性の高いものを特別賞に選定しました。

審査・選考の流れ



特別賞

Industry

特にデジタルコンテンツ分野以外の産業分野への波及・応用が期待される技術

Culture

特に文化・芸術分野への波及・応用が期待される技術

Human

特にライフサイエンス分野への波及・応用が期待される技術

Ecology

特に環境分野への波及・応用が期待される技術

審査委員・選考委員

■審査委員(敬称略、50音順)

稲見 昌彦 慶應義塾大学 大学院メディアデザイン研究科 教授
 猪子 寿之 チームラボ株式会社 代表取締役社長
 遠藤 諭 株式会社アスキー・メディアワークス アスキー総合研究所 所長
 加治佐俊一 マイクロソフト ディベロップメント 株式会社 代表取締役社長 兼 日本マイクロソフト 株式会社 業務執行役員 最高技術責任者
 河合 隆史 早稲田大学 国際情報通信研究科・基幹理工学表現工学科 教授
 河口洋一郎 東京大学 大学院 情報学環 教授
 舘 暲 慶應義塾大学 特任教授/東京大学 名誉教授
 月岡 章仁 株式会社デジタイズドインフォメーション 代表取締役
 廣瀬 通孝 東京大学 大学院理工学系研究科 知能機械情報学専攻 教授

■特別賞選考委員(敬称略、50音順)

安次富 隆 有限会社ザート デザイン取締役社長/多摩美術大学教授
 安藤 敏之 日産自動車株式会社 総合研究所 モビリティ・サービス研究所 総括グループ 主担
 大野木 寛 脚本家
 大森 雅之 株式会社ベネッセコーポレーション デジタル戦略推進部 得点力学習DSシリーズディレクター
 隈 研吾 建築家/東京大学 教授
 黒木 義博 トヨタ自動車株式会社 パート ナーロボット 部 先行開発室 主査
 河野 透 NPO法人 森林セラピーソサエティ 事務局長/多摩美術大学 非常勤講師
 日下部 進 クアドラック株式会社 代表取締役
 佐藤 康弘 大成建設株式会社 技術センター建築技術開発部 ニューフロンティア技術開発室 次長
 庄司 卓 株式会社セガ 開発統括本部 研究開発ソリューション本部 本部長
 舘 暲 慶應義塾大学 特任教授/東京大学 名誉教授
 中郡 聡夫 東海大学 医学部 消化器外科 教授
 中島 信也 株式会社東北新社 取締役 専務執行役員 CMディレクター
 夏野 剛 慶應義塾大学 特別招聘教授
 蜷川 有紀 画家/女優
 丹羽 多聞アンドリウ 株式会社BS-TBS 編成本部部長・統括プロデューサー
 福嶋麻衣子 株式会社モエ・ジャパン 代表取締役
 松永 芳幸 株式会社コスパ 代表取締役
 山岡 隆志 株式会社エイチ・アイ・エス 事業開発室 室長
 吉村 孝郎 トーマツベンチャーサポート 株式会社 代表取締役社長